

製品安全データシート

愛知県安城市今池町三丁目1番36号

(株)イノアックコーポレーション  
発泡品製造部 発泡品品証部

TEL &lt; 0566 &gt; 98-0226

FAX &lt; 0566 &gt; 98-5074

整理No. PEZ-FRFMFB-01

この製品安全データシートはEC Regulation 1907/2006 Annex に基づいて  
製品の安全な取り扱いに関する情報を提供します。

## 1. 物質/生成/会社の特定

## 1.1 製品名

P・E-ライトZ LDFR ・ LDFM ・ LDFB - 全密度 - 黒 / チャコール / グレー

## 1.2 製造会社名

ZOTEFOAMS plc

## 1.3 販売会社

(株)イノアックコーポレーション 発泡品製造部

## 1.4 緊急時の連絡先

(株)イノアックコーポレーション 発泡品品証部 TEL: &lt; 0566 &gt; 98-0226

## 2. 危険有害性物質の特定

火災の際には分解物質にアクロレイン、アルデヒド類、ハロゲン類、ハロゲン化水素、  
アンチモン化合物、一酸化炭素、二酸化炭素を含有する可能性がある。  
また、静電気が発生する可能性がある。

## 3. 成分 構成/成分 情報

化学物質名	C A S No.	EINECS No.	リスクフレーズ	%byWt.
ポリエチレン	9002-88-4	n/a	-	75-90
エチレン酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	n/a	-	5-12
エチレン共重合体	25750-84-9	n/a	-	5-12
カーボンブラック	1333-86-4	215-609-9	-	0-2
三酸化アンチモン	1309-64-4	215-175-0	R40	1-3
ハロゲン化添加物				2-7

## 4. 応急処置

吸入した場合 : 通常使用においては危険性はなし  
皮膚に付着した場合 : 通常使用においては危険性はなし  
目に入った場合 : 水で洗う  
摂取した場合 : 口をすすぎ、医師の診察を受ける

## 5. 消火措置

水による消火が望ましい。他の消火剤を使用しても良い。  
分解物質にはアクロレイン、アルデヒド類、ハロゲン類、ハロゲン化水素、アンチモン化合物  
一酸化炭素、二酸化炭素を含有する可能性がある。

## 6.漏出時の措置

問題なし

## 7.取り扱い及び保管上の注意

## 1) 取り扱い

粉塵やガスが発生する可能性があるため、十分な換気と排気設備を施す。  
帯電性が高いため、必要に応じて静電気対策を施す。

## 2) 保管

直射日光、高温多湿を避け、冷暗所で重量物を上に積載しないようにして保管する。  
また、指定可燃物として消防法に定められた通り保管する。

## 8.暴露防止措置

特に注意は必要なし。

## 9.物理/化学的特性

## 9.1 基本特性

外観 : 発泡体  
臭い : なし

## 9.2 特定特性

引火点 : > 300  
燃焼温度 : > 300  
分解  
爆発性 : なし  
蒸気圧 : 非該当  
密度 :  
ポリマー : 0.92g/cm<sup>3</sup>  
発泡体 : 0.015 ~ 0.045g/cm<sup>3</sup>  
水溶性 : 不溶

## 9.3 その他の情報

融点 : 107 by DSC

## 10.安定性/反応性

- 1) 注意すべき周辺環境 : 発火の恐れのあるものとの接触  
300 以上で分解する恐れ有り。
- 2) 注意すべき接触物質 : 強い酸化物
- 3) 危険な分解物質 : 分解物質にはアクロレイン、ハロゲン類、アルデヒド類、  
ハロゲン化合物とアンチモン化合物を含有する可能性がある。

## 11.毒物的情報

毒性作用の知見はありません。

## 12.生態的情報

材料は不活性で水に溶解しません。

## 13.廃棄上の注意

- 1) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 2) 高温に耐えうる専用の焼却炉で焼却する。
- 3) リサイクルは可能です。

## 14.輸送情報

- |   |        |
|---|--------|
| 1) 国際海上危険物規則 (IMDG)                                   | 非危険物扱い |
| 2) 航空機による危険物品の安全輸送における<br>国際民間航空機関からの技術指令 (ICOA/IATA) | 非危険物扱い |
| 3) 鉄道による危険物品の国際輸送に関する規制 (欧州法:RID)                     | 非危険物扱い |
| 4) 陸路による危険物品の国際輸送に関する規制 (ADR)                         | 非危険物扱い |

## 15.調整情報 :

なし

## 16.その他の情報 :

- 1) リスクフレーズ  
技術情報を参照のこと
- 2) 技術情報  
CHIPの規定で、三酸化アンチモンはカテゴリー3の発ガン物質に分類され  
リスクフレーズ40(不可逆効果の危険性)と  
安全フレーズ22-36(ほこりを吸い込まないで保護に適した服装を着用の事)に該当  
Plastazote FRフォームは3%以下の三酸化アンチモンが含有している。  
このフォームでは摂取や吸入又は、皮膚の接触により人体への健康に  
危険があるとは考えられない。それ自体においては無害レベルがPlastazote FRフォーム  
(別表4のCHIPに関する規定104参照)に要求される。

機械特性、物理的特性についてはお問い合わせください。

- 3) 改訂について  
下記 規定のアップデートに準じる。
  - ・用途の追加
  - ・EINECSナンバーの追加
  - ・リスクフレーズの追加
  - ・必要に応じて、REACH規制を参照

## 免責

Plastazot® Evazote® Supazot® Propozot® はZotefoams社の登録商標です。

このMSDSの内容はZOTEFOAMS社の英文を翻訳したものであり基本的にはZOTEFOAMS社の英文が正規となります。